

平成24年深谷市教育委員会第12回定例会会議録

深谷市教育委員会

平成24年深谷市教育委員会第12回定例会

日 時 平成24年12月13日(木)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後2時20分

場 所 教育委員会 3階 大会議室

出席委員 委 員 長 柿 澤 俊 雄
委員長職務代理者 田 中 章 子
委 員 西 倉 郁 夫
委 員 柿 沼 敬 一
教 育 長 小 柳 光 春

出席職員 教 育 次 長 島 崎 保
次 長 五十嵐 治 郎
次 長 神 田 昌 文
兼学校教育課長
次 長 澤 出 晃 越
教育総務課長 佐 藤 靖 彦
教育施設課長 大 川 清
生涯学習課長 武 井 茂
図書館長 伊 藤 茂 隆

書 記 教 育 総 務 課 葦 塚 洋 明
課 長 補 佐

1 開会

委員長が開会を宣告

2 前回議事録の承認

第11回定例会の会議録を全員異議なく承認。

3 会議録署名委員の指名

委員長が柿澤委員（1号委員）及び西倉委員（3号委員）を指名。

4 会議の概要

(1) 会議

- ① 報告1 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について
教育総務課長より報告
- ② 報告2 小中学校及び幼稚園における放射線量測定結果について
教育施設課長より説明
- ③ 報告3 平成24年度第1回深谷市結核対策委員会について
学校教育課長より説明
- ④ 報告4 平成24年度「第7回深谷市児童・生徒コンピュータ作品展」について
学校教育課長より説明
- ⑤ 報告5 平成24年度「こころざし深谷国際塾」について
学校教育課長より説明
- ⑥ 報告6 平成24年度「埼玉県教育委員会表彰」受賞者及び「埼玉県知事表彰」受賞者について
学校教育課長より説明
- ⑦ 報告7 深谷市教育委員会だより「こころざし第9号」（平成24年12月発行）について
学校教育課長より説明
- ⑧ 報告8 家庭教育だより「まごころ第20号」（平成24年11月発行）について
生涯学習課長より説明
- ⑨ 報告9 深谷市民体育館における事故について
生涯学習課長より説明
- ⑩ 報告10 平成24年度深谷市立小・中学校教員等の追加発令について【非公開】
学校教育課長より説明

発言の要旨

- ① 報告1 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について
委員長 事務局より説明を求めます。
教育総務課長 （概要を説明）
委員長 本報告について、質疑はありませんか。
（質疑なし）

② 報告2 小中学校及び幼稚園における放射線量測定結果について

委員長 事務局より説明を求めます。

教育施設課長 (概要を説明)

委員長 本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

③ 報告3 平成24年度第1回深谷市結核対策委員会について

委員長 事務局より説明を求めます。

学校教育課長 (概要を説明)

委員長 本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

④ 報告4 平成24年度「第7回深谷市児童・生徒コンピュータ作品展」について

委員長 事務局より説明を求めます。

学校教育課長 (概要を説明)

委員長 本報告について、質疑はありませんか。

教育長 展示スペースが狭いとありますよね。全部をそうする必要はないのですが、公民館とか図書館とかで、その学区の作品を地域の人に見てもらえるように何か工夫してみてはどうでしょうか。

西倉委員 低学年にもかかわらずクオリティの高い作品がかなりありました。どれくらいの時間をかけて作ったものなのでしょうか。また、作品は、校外時間で作ったものが主ですか、授業中に作ったものが主ですか。作品の出展になにか基準はありますか。

学校教育課長 学校がどのように関わっているのかは、正確には申し上げられませんが、総合的な学習の時間の利用や担任の先生の指導によってかなり差があると思います。例えば、深谷中学校などですと、生徒各々が作品を作って、それを数十人分集めて一つの作品にしたりしています。あとは、各学校の周辺の写真を撮影し、その写真に詩を添えて、国語の授業に活かしている例もあります。なかには、自宅に持ち帰って少し作品を仕上げ学校に届けている例もあると聞いています。生徒の作品作りの意欲は高まっていますので、その意欲は落とさないで今後も続けていきたいと思っています。

西倉委員 コンピュータは進歩が早いですが、コンピュータの専門知識を持った教員は、現在、各学校にはいらっしゃるのでしょうか。

学校教育課長 深谷市はコンピュータの導入が他の市町村に比べて早かったです。現在は、毎年、情報協力員を指名しまして研修を積み重ねています。ほとんどの先生が子供に対して指導できる力を身に付けています。ただ、ご指摘のとおり ICT の部分もずいぶん高度になってきていますので、情報協力員を集めて最新の技術が身に付くように夏の研修会を行い各学校にフィードバック

するようにしています。また苦手な先生が多い学校には担当指導主事を行かせて学校に支障がないようにしております。

西倉委員

携帯電話やスマートフォンを利用している子供たちが、トラブルに巻き込まれることを防止する指導は行っていますか。もし行っていないければ、それもコンピュータ教育の一環として考えていただきたいと思います。

学校教育課長

いま、ご指摘いただいたことが、一番の課題だと思います。昨年度、全教諭を対象に行った人権教育の研修のなかで、情報教育の光と影ということで、ICTのなかに怖さがあるということを知りました。各学校においては、セキュリティに関して校長先生を中心に研修会を行いまして、学校、各家庭に周知を行っています。また、学校に大学講師や専門家や携帯電話会社の社員を講師として招き、子供に研修会を行っています。

教育長

追加しますと、埼玉県の知事部局にネットアドバイザー派遣制度というのがあります。これは、学校からの要望に応じて、無料でネットアドバイザーを派遣し、保護者を対象に講座を開くものです。深谷市内の小学校19校も一昨年あたりはこの制度を利用しました。それを利用しないで独自に電気通信業者に講師派遣を依頼した学校もありました。いずれにしても、保護者向け、生徒向け、教師向けに、影の部分について対応していこうとしていますが、それでもネットトラブルは起きてしまいますので、心していきたいと思っています。

⑤ 報告5 平成24年度「こころざし深谷国際塾」について

委員長

事務局より説明を求めます。

学校教育課長

(概要を説明)

委員長

本報告について、質疑はありませんか。

西倉委員

最後の発表を録画したものがあれば見てみたいですが、また、内容が公開できるものであれば深谷市のホームページで「こころざし深谷国際塾」の内容を簡単に説明してダイジェスト版のようなものを出してみれば、PRにもなるし、興味を持つ方もより一層増えるのではないかと思います。

学校教育課長

貴重なご意見ありがとうございます。個人情報に関係もありますので、了解を得ながら録画をしたりして、学校に渡したりしたいと思います。また、反響があるなかで募集が30名と少ないので、もしかすると抽選をすることになるかもしれません。そのため、内容について学校に伝えたりホームページ紹介したりといった方法について、今後担当と詰めていきたいと思しますのでよろしくお願ひします。

委員長

発表の場所だけでも多くの人に見てもらえるようにするとよいのではないのでしょうか。

学校教育課長 昨年度は、友達のお母さん方とか校長先生が見に来ていますので、今後も呼びかけていきたいと思います。

⑥ 報告 6 平成24年度「埼玉県教育委員会表彰」受賞者及び「埼玉県知事表彰」受賞者について
委員長 事務局より説明を求めます。

学校教育課長 (概要を説明)

委員長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)

⑦ 報告 7 深谷市教育委員会だより「こころざし第9号」(平成24年12月発行)について
委員長 事務局より説明を求めます。

学校教育課長 (概要を説明)

委員長 本報告について、質疑はありませんか。

教 育 長 ちょっと補足します。来年の4月に学力学習状況調査、いわゆるマスコミでいう全国学力テストが行われます。今度は希望制ではなく、日本中の全部の子供が参加します。その結果はおそらく、また秋田、福井、富山等が相当な高得点となると思います。秋田などは43年前の全国学力テストのときには下から早い順位でした。その40年間で行ったことは、もちろん授業改善もありますが、地道な家庭学習です。学校できちんと宿題を出して家で学習する。そして今言った地域は、3世代同居が多いです。共稼ぎもさらに多い。そのなかできちんと家で学習をチェックする人もいます。申し上げたいことは、授業改善にエネルギーを使って良い授業をする学校が沢山でてきた。併せて家庭と連携してきちんとやっているということです。ですから、深谷市も基本に立ち返って考えていかなければならないということで、深谷市学力向上推進プランを出しました。課題となるのは中学校の宿題です。中学校でどうやって宿題をだすか。その当たり前のことがなかなかできないということで、そのところを中学校で工夫していただきたいと思っています。明日臨時校長会もありますので、即効性はありませんが、そのところを投げかけていきたいと考えています。

委員長 先ほど活用ワークプリントという言葉がでましたが、詳しく教えてください。

学校教育課長 いま書く力が問われています。知識・理解を活用して根拠を書いたりする問題をB問題といますが、協力員にお願いして国語、算数、数学の過去の問題のうちB問題だけをピックアップして、その問題を学習する学年と領域を調べ分類しました。それを編集し、各学校へ渡しました。各学校においては、年間指導教育のなかで終わった学習について、問題を選んでプリントアウトして活用できるように作ってあります。

教 育 長 深谷市では先週の金曜日に全国学力・学習状況調査B問題の活用ページをホームページにアップしました。そうしたところ、翌土曜日に早速、埼玉県西部の学校長から「深谷は良いことをやってくれた。B問題をきちんと整理して活用できるようにしてくれた。うちの学校では月曜日から使いますよ。」と電話がかかってきました。こちらもしっかりやらないといけないなど改めて思いました。

委 員 長 せっかく良いことですから広報して行って下さい。

⑧ 報告 8 家庭教育だより「まごころ第20号」（平成24年11月発行）について

委 員 長 事務局より説明を求めます。

生涯学習課長 （概要を説明）

委 員 長 本報告について、質疑はありませんか。

（質疑なし）

⑨ 報告 9 深谷市民体育館における事故について

委 員 長 事務局より説明を求めます。

生涯学習課長 （概要を説明）

委 員 長 本報告について、質疑はありませんか。

（質疑なし）

⑩ 報告 10 平成24年度深谷市立小・中学校教員等の追加発令について【非公開】

【非公開案件につき内容は省略】

委 員 長 本日の議事はすべて終了いたしました。

次回第1回定例会は1月8日（火）午後1時30分開会です。

以上で、平成24年深谷市教育委員会第12回定例会を閉会します。